

この秋、新しい視点を獲得してライバルに差をつけよう!

シンポジウム

シン▲ケンチュク

第1回「建築」9/28(土) 15:00~17:00

シン●エイゾウ

第2回「映像」10/5(土) 15:00~17:00

シン●キョウイク

第3回「教育」10/19(土) 15:00~17:00

第4回「建築・映像・教育」11/9(土) 14:00~17:00

“DEMO.lab”では、“まち”で撮影された素材をもとに、都市の長所や課題について話し合い、映像作品をつくるというワークショップに取り組んでいます。参加者は自分のやり方で都市と向き合って新たな視点を発見していきます。それは言ってみれば生きるための指標“シン”の獲得かもしれません。

シンポジウム(座談会)では、ワークショップでは語りきれない価値ある話をワークショップ参加の可否に限らず、多くの方にも届けられればと思っています。

途中入退場可能です!
お気軽にご参加ください。

参加費
無料

静岡文化芸術大学 1階 総合演習室 浜松市中区中央2-1-1
※駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

シンポジウム

DEMO.lab

建築は、映画に恋い焦がれているけれど、いつまでたっても映画に振り向いてもらえない。
映画は建築に色目を使うそぶりはみせているけれど、それが本気なのかどうか疑わしい。
また教育は教育で建築と映画をいかに巧妙に利用するか目配せをしているが、
うまいアイデアが浮かんだためしがない。

DEMO.labのワークショップでは、お互いそれぞれ相容れない建築、映画（映像）、
教育という3つのカテゴリーが、なぜかすんなりと自分の役割にぴったりと収まりながら、
とてもよい関係を築き上げています。

それがどうしてなのかうすうすわかってはいるのですが、なかなかうまく説明することができません。
そこでそのことをもっとはっきりさせるために、話し合いの場を設けることを思い立ちました。
人もカテゴリーも、違うもの同士が関係し合うことによって、
それぞれのものの中に新しい指標（シン）が現れるような刺激的な場を待ち望んでいます。

DEMO.lab 代表 小野 淳

第1回「建築」

シン・ケンチク

9/28 (土) 15:00~17:00

演題：個人と建築の自由な関係 猫も杓子も建築家たりえ、建築で社会と関わる

登壇者：寺田隼 / 建築家 Atelier TenTen 主宰

第2回「映像」

シン・エイゾウ

10/5 (土) 15:00~17:00

演題：建築と映画 / 対話

登壇者：塚崎紀之 / 映像勉強家

第3回「教育」

シン・キョウイク

10/19 (土) 15:00~17:00

演題：教育技術としての映像と作ることによる学習

登壇者：重田勝介 / 北海道大学情報基盤センター准教授

第4回「建築・映像・教育」

シンポジウム

11/9 (土) 14:00~17:00

1部 演題：建築のつながり

登壇者：岩田厚 / 建築家 岩田厚建築設計事務所主宰

2部 演題：都市を形づくる方法としての移動性

それがどのように私たちのデザインへのアプローチを変化させるのか

登壇者：コリンヌ・ティリー小野

/ 建築家 工学博士 フランス国立建築大学院教授

DEMO.lab とは

DEMO.lab はすこし変わった建築家の集まりです。まちを体験することで建築を考えることを試んでいます。



DEMO.lab HP

メンバー

小野 淳

英国建築協会付属建築学校 (AA スクール) ディプロマ修了
静岡文化芸術大学非常勤講師

寺田 隼

静岡文化芸術大学デザイン研究科修了
Atelier TenTen 主宰

会場 静岡文化芸術大学
1階 総合演習室



浜松市中区中央2-1-1

※駐車場はありません。

公共交通機関をご利用ください。